

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
	全般	出典名の表記について	・出典先の名称が同じであるのに、表記が和暦や西暦が混ざっている。また和暦等の表記が無いものがある。			出典先に合わせて修正します。 また基本的事項～全体構想編では西暦、地域別構想では和暦表記に統一しています。
	全般	「山並み」「山並」「やまなみ」の表記	山並み、山並、やまなみが混在している。統一すべきではないか？		「山並み」で統一します。 P.38「山なみ」は修正していません。	P38「山なみ」の記載 市民アンケートに「山なみ」と記述したうえで実施をしたため、アンケート結果にも同じ言葉で記載するとしてため修正していません。
	全般	「街並み」「街なみ」「まちなみ」の表記	街並み、街なみ、まちなみが混在している。統一すべきではないか？		「まちなみ」で統一します。 P38～41「まちなみ、街並み、町並み」と、P77「街なみ環境・・・」は修正していません。	P33～41「まちなみ、街並み、町並み」の記載 市民アンケートに「街並み」と記述したうえで実施をしたため、アンケート結果にも同じ言葉で記載するとしてため修正なし。 P77「街なみ環境整備事業」の記載 交付金事業の名称であるため修正していません。
1	8	(1)都市計画マスタープラン改定の背景	「日本全体が人口は減少している」が	本市のみならず我が国全体が、従来の人口増加と都市の拡大を基調とした都市化社会から、安定・成熟した都市型社会へと移行し、 <u>地方都市や中山間部では、</u> 少子高齢化の一層の進展により、本格的な人口減少社会を迎えています。	本市のみならず我が国全体が、従来の人口増加と都市の拡大を基調とした都市化社会から、安定・成熟した都市型社会へと移行し、 <u>特に地方都市や中山間部では、</u> 少子高齢化の一層の進展により、本格的な人口減少社会を迎えています。	
1	16	(1)都市計画マスタープランの改定の背景		行政など多様な主体が参画・協働して、生活環境の充実 <u>や</u> 地域の個性を生かしたまちづくりに取り組んでいくことが重要となります。	行政など多様な主体が参画・協働して、生活環境の充実 <u>と</u> 地域の個性を生かしたまちづくりに取り組んでいくことが重要となります。	
1	下5	(2)都市計画マスタープランの役割②	「規模」どこに示してあるのか？	②都市の将来像に基づき、主要な土地利用の規制と誘導や都市施設の将来のおおむねの配置や <u>規模</u> などを示します。	② 都市の将来像に基づき、主要な土地利用の規制と誘導や都市施設の将来のおおむねの配置や <u>整備方針</u> などを示します。	例えば道路について、「広域幹線」、「地域幹線」などの表現で規模感の違いを表現してはいますが、「〇㎡、〇km」といった分かりやすい「規模」は表現していませんので、文章を修正しました。
1	下3	(2)都市計画マスタープランの役割③		③都市づくりや地域づくりの課題を市民と共有し、都市の将来像の実現に向け、協働でまちづくりに取り組むための指針 <u>となります。</u>	③都市づくりや地域づくりの課題を市民と共有し、都市の将来像の実現に向け、協働でまちづくりに取り組むための指針 <u>とします。</u>	
2		下段の図の「都市基盤施設などの整備計画名称」		「定住促進」の表記	「 <u>移住定住促進</u> 」と表記	
4	2	(1)目標年次	どこの、おおむね20年後？	本計画は、2022年度から、 <u>おおむね20年後の都市の姿を展望しながら・・・</u>	本計画は、2022年度から、 <u>おおむね20年後の丹波市の姿を展望しながら・・・</u>	
10	下7	(2)歴史・沿革		中世には、皇室や寺社などの荘園が小さな盆地 <u>領</u> ごとに形成され、近代まで入会権や祭祀組織といった集落相互の結びつきとして継承されてきました。	中世には、皇室や寺社などの荘園が小さな盆地 <u>ご</u> とに形成され、近代まで入会権や祭祀組織といった集落相互の結びつきとして継承されてきました。	
11	4	〃	「荻野氏」の表記で良いのか？「赤井姓」でなくて良いのか？	また、 <u>黒井では、荻野氏の城下町</u> として栄え、近世に入ると切妻商家の家並みが形成されました。	また、 <u>黒井は城下町</u> として栄え、近世に入ると切妻商家の家並みが形成されました。	
11	表・グラフ	(3)土地利用状況	出典：兵庫県林業統計書、兵庫県統計書、市資料より作成とあるが、いつの時点の数値なのか？		県統計及び市資料の出典先を確認中	
12	グラフ	(4)人口動態及び将来人口推計	下のグラフ人口数と合っていない。国勢調査のデータがあるなら、グラフの修正すべきでは？	本市の総人口は、 <u>2020年の国勢調査</u> によると61,471人で・・・	修正していません。	2020国勢調査の結果公表時期が不明。(7月公表予定か)

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
12 13	グラフ・表	(4)人口動態及び将来人口推計 (5)通勤・通学流動	文章は西暦表記、表は和暦表記。統一すべきでは？		修正していません。	全体構想の文章については、西暦表記としております。表の出典先の表記については、出典先の名称を記載していますので、統一はいたしません。
13 14	表・グラフ	(5)通勤・通学流動 (6)産業ア	数値の時点修正は？		時点修正はしていません。	2020国勢調査の結果公表時期が不明。(7月公表予定か)
14	9	(6)産業ア		本市では、第3次産業へのシフトが見られるものの、第1次産業、 <u>第2次産業は県平均と比較して依然として重要な産業となっています。</u>	本市では、第3次産業へのシフトが見られるものの、第1次産業、 <u>第2次産業は兵庫県合計と比較しても高くなっており依然として重要な産業となっています。</u>	
15	6	(6)産業イ		農業経営体の経営耕地面積は3,714haで、2010年と比べ395ha(9.6%)減少していますが、 <u>1経営体当たりの経営耕地面積は124aと(29.2%)増加しています。</u>	農業経営体の経営耕地面積は3,714haで、2010年と比べ395ha(9.6%)減少していますが、 <u>1経営体当たりの経営耕地面積は124aで、2010年と比べ27a(27.8%)増加しています。</u>	
15	7	(6)産業イ	どちらかという、二極化が薄まり、経営の大規模化が進展しているのでは？ 0.3ha未満はV字回復している。その記述は？	5.0ha以上の層が農地の利用集積等により大きく増加している一方で、0.3～2.0ha層で減少しており、 <u>経営規模の二極化が進んでいることがわかります。</u>	5.0ha以上の層が農地の利用集積等により大きく増加し、 <u>経営の大規模化が進んでいる一方で、0.3～2.0ha層は労働力不足や機械投資の負担等の要因による経営規模の縮小により、減少しております。また、0.3ha未満の層は、経営規模の縮小と水稻以外の高収益作物の作付けを行う経営体が増えたことにより、増加したと推測されます。</u>	農林業センサスにおける経営体の定義として、①経営規模面積が30a以上、又は②総販売額が50万円に相当する事業規模等となつ③その他の要件等、多様な要件があることから、0.3ha未満の明確な増加理由がわからない現状があります。しかし、あえて考察するならば0.3haから2.0ha規模の経営体が規模縮小し、0.3ha未満に移行したことと、水稻以外の作付け(豆、野菜等)により、50万円規模の経営体が増加したと推測されます。
15	表・グラフ	(6)産業イ 農林業センサス	数値の時点修正は？		時点修正はしていません。	農林業センサスは5年毎の調査のため
15	表	(6)産業イの表(H22→R2増減率)		1経営体当たりの経営耕作面積(a) <u>29.2%</u>	1経営体当たりの経営耕作面積(a) <u>27.8%</u>	
16	2	(6)産業ウ		本市の製造業を営む事業所数は2019年で215事業所、従業者数は <u>8,227人</u> ・・・	本市の製造業を営む事業所数は2019年で215事業所、従業者数は <u>8,277人</u> ・・・	
16 17	グラフ・表	(6)産業ウ 工業統計調査の出典名及びデータ	P.16とP.17の表の数値根拠として、それぞれ経済産業省の工業統計調査としているが、表記が違うのはなぜか？統一すべきでは？ 数値の時点修正は？		P16 出典： <u>各年</u> 工業統計調査(経済産業省) 時点修正はしていません。	2020年工業統計調査は、2019年の数値のみであり、2016年以前については、各々の年の工業統計調査結果であるため、出典名に各年を追記しました。 2021年(2020年度実績)の結果公表時期が不明(例年では8月中旬ごろ)
17	2	(6)産業エ		本市における2016年の商業を営む事業所数は、合計 <u>649</u> となっています。	本市における2016年の商業を営む事業所数は、合計 <u>649事業所</u> となっています。	
17	10	(6)産業エ	何の「1人当たり」？数値が違う？	<u>1人当たりの年間商品販売額は100万円/人で、兵庫県平均の99万円/人と比較しても同程度の水準となっています。</u>	<u>1人当たりの年間商品販売額(小売業)は96万円/人で、兵庫県平均の99万円/人と比較しても同程度の水準となっています。</u>	
17	12	(6)産業エ	何の「事業者数」？ 「程度」の表記は必要か？	事業者数の減少に伴い、2016年の売り場面積は81,339㎡と、減少傾向にあり、売り場効率は79万円/㎡と2007年から <u>8.5%</u> 程度向上しています。	<u>小売業の事業者数の減少に伴い、2016年の売り場面積は81,339㎡と、減少傾向にあり、売り場効率は79万円/㎡と2007年から8.2%向上しています。</u>	
18	グラフ・表	(6)産業エ 平成28年度経済センサス	数値の時点修正は？		時点修正はしていません。	令和3年経済センサスの結果公表時期が不明 (例年では速報が5月頃)
18	グラフ	(6)産業エ	西暦表記は？		<u>年号の下段に「西暦」を追記</u>	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
18	表	(6)産業 エ 事業所数・従業員数・年間 商品販売額の推移			事業所数・従業員数・年間販売額の表 に、小売業の推移を集約、小売業と卸売 業の事業所数・従業員数の合計欄を追記	グラフとの対比をするために追記しまし た。
18	表	(6)産業 エ 人口1人当たりの年間商品 販売額		人口1人当たりの年間商品販売額(2016年)	人口1人当たりの年間商品販売額[<u>小売 業</u>](2016年)及び <u>数値の修正</u>	何の年間商品販売額の表か解らないた め、表題を追記、数値を修正しました。
19	2	(6)産業 オ	数値の時点修正は？ それに伴う文章の修正は？ 文章が過去形？ 文章の構成(2020年→2019年)の見直し をすべきでは？ 96%+5%=101%が気になる	2019年度に本市を訪れた観光客総数は 222.4万人で、近年は横ばい傾向で推移し ています。日帰り・宿泊の形態別でみる と、日帰り客は212.4万人と全体の約96% を占め、宿泊客は5%未満となっていま す。目的別では、スポーツ・レクリエー ションが92.4万人と最も多く全体の約 42%を占めており、ショッピングや飲食 等の都市型観光や行祭事・イベントが増 加傾向にあります。	本市を訪れた観光客総数は、2019年まで は横ばい傾向で推移していましたが、 2020年度は新型コロナウイルス感染拡大 の影響を受け、157.7万人となり、屋外イ ベントの中止等により大幅に減少(前年 度比-29.1%減)しています。 感染拡大前の2019年度では、日帰り・宿 泊の形態別でみると、日帰り客が212.4万 人で全体の約96%を占めています。目的別 では、スポーツ・レクリエーションが最 も多く全体の約42%を占めており、 ショッピングや飲食等の都市型観光や行 祭事・イベントが増加傾向にありまし た。	
19	グラフ・表	(6)産業 オ タイトル		「 <u>宿泊別客数・宿泊率</u> 」 「 <u>宿泊・居住地・目的別客数</u> 」	「 <u>日帰り客数・宿泊客数・宿泊率</u> 」 「 <u>宿泊・目的別客数</u> 」	
19	グラフ・表	(6)産業 オ 観光客動態調査報告	数値等の時点修正は？		追記(令和2年度)しました。	
20	3	(7)開発動向ア		丹波市開発指導要綱に基づく開発行為の 届出は、 <u>2011年度</u> から <u>2020年度</u> までにお いて、 <u>315件</u> あり、1年当たりの平均件数 でみると <u>約32件</u> となっています。	丹波市開発指導要綱に基づく開発行為の 届出は、 <u>2012年度</u> から <u>2021年度</u> までにお いて、 <u>354件</u> あり、1年当たりの平均件数 でみると <u>約35件</u> となっています。	
20	表	(7)開発動向ア 開発行為届出件数	数値等の時点修正は？		追記(令和3年度)しました。	
20	8	(7)開発動向イ	令和3年度は回復傾向が見られるが？	農地転用の件数は、2018年度までは増加 し、 <u>その後減少傾向にあります。</u>	農地転用の件数は、2018年度までは増加 し、 <u>その後減少傾向にありましたが、 2021年度は増加しております。</u>	
20	表	(7)開発動向イ 農地転用件数	数値等の時点修正は？		追記(令和3年度)しました。	
21	文章・表等	(7)開発動向ウ 新設住宅戸数	数値等の時点修正は？		時点修正はしていません。	兵庫県市町別新設住宅着工戸数の結果公 表時期が不明(例年では速報が5月頃)
22	6	(8)法規制等		兵庫県景観の形成等に関する条例(以下 「 <u>景観条例</u> 」という。)	兵庫県景観の形成等に関する条例(以下 「 <u>県の景観形成条例</u> 」という。)	
23	図	(8)法規制等	指定区域図に病院が表示されていない が？		修正(表示)しました。	
24	11	(9)道路	国道429号の榎峠バイパスも整備中である が、追記する必要があるのでは？	さらに、地域高規格道路として、国道175 号のバイパスとなる東播丹波連絡道路 (滝野社IC～氷上IC付近)のうち、西脇 北バイパスが整備中となっています。	修正していません。	全体構想の位置づけとして、市内の幹線 道路状況を説明したものであり、あくま で「高規格幹線道路」と「地域高規格道 路」について記載したものであり、市内 幹線の整備中路線を記載するとなると、 国領バイパスなども記載する必要もある ため、R429榎峠については記載しないこ ととします。
24	12	(9)道路	「氷上IC」と表記しても良いのか？	さらに、地域高規格道路として、国道175 号のバイパスとなる東播丹波連絡道路 (滝野社IC～ <u>氷上IC間</u>)のうち、西脇北 バイパスが整備中となっています。	さらに、地域高規格道路として、国道175 号のバイパスとなる東播丹波連絡道路 (滝野社IC～ <u>氷上IC付近</u>)のうち、西脇 北バイパスが整備中となっています。	
25	表	(9)道路 道路交通センサス	数値等の時点修正は？		時点修正はしていません。	R2年度実施が延期になり、R3秋に調査さ れたため、結果公表時期が不明

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
25	表	(9)道路	西暦表記は？		和暦年号の下段に「西暦」を追記	
26		(10)公共交通ア	H30年度からの取組強化についての記述は？		記載はしていません。	個別事業としては、JRや高速バスの利便性向上に取り組んでいますが、ここだけ特出しでの記載はいたしません。
26	7	(10)公共交通 ア		年間の乗降客数は、 <u>柏原駅</u> 、黒井駅、谷川駅の順に多くなっており、合計で見ると、2014年から微減で <u>推移しています。</u>	年間の乗降客数は、 <u>JR柏原駅</u> 、黒井駅、谷川駅の順に多くなっており、合計で見ると、2014年から微減で <u>推移していましたが、2020年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け大幅に減少しています。</u>	
26	グラフ・表	(10)公共交通 ア 駅別年間乗降客数	数値等の時点修正は？		追記（令和2年度）しました。	
27	3	(10)公共交通イ	H30年度からの取組強化についての記述は？ 何がどう変更したのか？	乗客数は減少傾向にあります。兵庫県立丹波医療センター開設に併せて、2019年7月に路線を <u>変更しました。</u>	路線バスは、神姫グリーンバスにより運行されており、兵庫県立丹波医療センター開設に併せて、2019年7月に <u>全路線を同病院に乗り入れるよう変更しました。</u> <u>近年の利用増進の取り組みもあり、利用者数は回復傾向にあります。</u>	
27	グラフ	(10)公共交通イ	数値等の時点修正は？		追記（令和3年度：R2.10～R3.9）しました。	
28		(10)公共交通ウ	タクシー券等の取組についての記述は？		記載はしていません。	タクシー券は福祉施策でありますし、他の利用促進と同列で記載することは可能ですが、他も特に記載をしていないので、記載はいたしません。
28	3	(10)公共交通ウ	令和元年度まで横ばいであったのに、令和2年度で大きく減少したのはコロナの影響か？そうであるのなら、記述は必要ないか？	年間の利用者数はおおむね3万人 <u>となっています。</u>	年間の利用者数はおおむね3万人 <u>ですが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け大幅に減少しています。</u>	
28	グラフ・表	(10)公共交通 ウ デマンド(予約)型乗合タクシー年間利用者数	数値等の時点修正は？		追記（令和2年度）しました。	
29	3 表	(11)その他の都市施設等ア 給水及び汚水処理人口・普及率の表	P.12の人口数と違う。どう説明するか？ 数値の時点修正は？		時点修正（令和3年度）しました。	P.12は推移人口であるのに対し、給水汚水人口は、公表されている下水道統計データ（市住基データ）より表記しているため、相違しています。
30	2	(11)その他都市施設等 イ	内水対策の記述は必要ないか？	<u>本市は、加古川水系及び由良川水系の最上流に位置し、本州で最も低い中央分水界が存在します。加古川は市内延長約36kmで篠山川など多くの支流を擁しています。由良川支流の竹田川は市内延長約25kmです。</u> 加古川水系、由良川水系とも大雨による浸水被害が想定されており、河道拡幅、 <u>河床掘削</u> による河積の拡大や築堤、護岸整備など、それぞれの河川整備計画に基づいた事業を実施しています。	<u>本市は、瀬戸内海へ注ぐ加古川水系と日本海へ注ぐ由良川水系の最上流に位置し、本州で最も低い中央分水界（海拔95m）が存在します。市内を流れる加古川は途中、一級河川篠山川など多くの支流を合わせながら、市内を南流し、延長約36kmを擁する一級河川で、竹田川は、由良川の支流で市内を北流する約25kmの一級河川です。</u> 加古川水系、由良川水系とも大雨による浸水被害が想定されており、河道拡幅、 <u>河道掘削</u> による河積の拡大や築堤、護岸整備など、それぞれの河川整備計画に基づいた事業を実施しています。 <u>また、令和3年度より「丹波市雨水管理総合計画」の策定に向けて取り組んでいます。</u>	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
31	3	(11)その他都市施設等 ウ		春日町黒井駅周辺を含め、丹波市まちづくりビジョンの中心部の位置付けと整合しています。	春日町黒井駅周辺を含め、丹波市まちづくりビジョンの中心部の位置付けと整合しています。	
31	4	(11)その他都市施設等 ウ	「山南」は？ビジョンと異なっている	青垣・山南・市島の各支所周辺にも一定の生活利便施設の集積がみられ、区域の拠点となっています。	青垣・山南・市島の各支所周辺（山南は井原含む）にも一定の生活利便施設の集積がみられ、区域の拠点となっています。	
32	4	(12)景観		市の景観は、標高962mの粟鹿山を最高峰に、 <u>比高</u> 400～600m程度の山並みや、里山、盆地内の丘などが折り重なって見え、その中に、加古川や由良川の支流が谷を刻んでいるなど・・・	市の景観は、標高962mの粟鹿山を最高峰に、 <u>標高</u> 400～600m程度の山並みや、里山、盆地内の丘などが折り重なって見え、その中に、加古川や由良川の支流が谷を刻んでいるなど・・・	
32	下2	(12)景観		兵庫県の <u>景観条例</u> に基づく景観形成重要建造物として指定されています。	県の <u>景観形成条例</u> に基づく景観形成重要建造物として指定されています。	
33	11	2市民の意向(1)	文章の順序が逆	一方で、「 <u>公共交通（鉄道、バス）の利用しやすさ</u> 」、「 <u>雇用の場の充実度</u> 」、「 <u>公園やレクリエーション施設の充実度</u> 」などの項目においては、 <u>満足度が低い結果</u> となっています。	一方で、 <u>大変満足と満足に合わせて最も低かった項目は、「雇用の場の充実度」（3.6%）</u> となっており、次いで、「 <u>公共交通（鉄道、バス）の利用しやすさ</u> 」、「 <u>公園やレクリエーション施設の充実度</u> 」の順に低い結果となっています。	
35	1	2市民の意向(1) 前回調査（2011年）との比較	普通～大満足を見ると「保健・医療・福祉・・・」は悪化とみることが出来るのでは？		修正していません。	前回調査では普通～大満足が56%、今回調査は74.3%と良くなっています。
35	表	2市民の意向(1) 前回調査（2011年）との比較 表題	西暦の表記が必要では？	「 <u>今回</u> 」「 <u>前回</u> 」の表記	「 <u>今回調査(2020)</u> 」「 <u>前回調査(2011)</u> 」と表記	
36	表	2市民の意向(2) 前回調査（2011年）との比較 表題	西暦の表記が必要では？	「 <u>今回</u> 」「 <u>前回</u> 」の表記	「 <u>今回調査(2020)</u> 」「 <u>前回調査(2011)</u> 」と表記	
37	3 グラフ	2市民の動向(3)ア	街並み、街なみ、まちなみが混在している。統一すべきではないか？	「良好な街並みや住環境を維持・向上するため、必要に応じて土地利用を制限する」（41.4%）が最も多く・・・	修正していません。	市民アンケートに「街並み」と記述したうえで実施をしたため、アンケート結果にも同じ言葉で記載するとしました。
38	6 グラフ	2市民の動向(3)エ	山並み、山並、やまなみが混在している。統一すべきではないか？	「 <u>山なみや河川などの自然景観を守る</u> 」（50.4%）が最も多く・・・	修正していません。	市民アンケートに「山なみ」と記述したうえで実施をしたため、アンケート結果にも同じ言葉で記載するとしました。
39	5	2市民の動向(3)オ		次いで、「市民の <u>防災意識啓発</u> や、地域の防災体制づくりを進める」（30.4%）・・・	次いで、「市民の <u>防災意識に関する啓発</u> や、地域の防災体制づくりを進める」（30.4%）・・・	
41	2	2市民の動向(4)ア	「ア 地域の特徴を生かしたまちづくりの方向性について」の表記は必要か？	<u>ア 地域の特徴を生かしたまちづくりの方向性について</u>	全文削除	
41	5	2市民の動向(4)ア		「歴史的な町並みや伝統行事、地域資源などを <u>生かした</u> 歴史・文化のまち」（7.3%）や・・・	「歴史的な町並みや伝統行事、地域資源などを <u>いかした</u> 歴史・文化のまち」（7.3%）や・・・	市民アンケート項目名に合わせました。
41	表	2市民の動向(4)ア 地域別傾向 表題	西暦の表記が必要では？	「 <u>今回(2020年)</u> 」「 <u>前回(2011年)</u> 」の表記	「 <u>今回調査(2020年)</u> 」「 <u>前回調査(2011年)</u> 」の表記	
41	表	2市民の動向(4)ア 地域別傾向		「都市農村交流のまち」の表記	「都市と農村の交流のまち」と表記	
42	概要	2市民の動向 市民アンケート調査の実施概要⑤	職業、家族構成、居住年数が100%にならない。その他〇〇%とされては？		職業11.3%、家族構成1.5%、居住年数1.2%を「その他」として追記	100%にならないのは無記入のためです。無記入者を「その他」として記載しました。
44	8	c 都市機能集積地区の機能連携の強化（a）	「東播磨道」の正式名称を使うべきでは？	東播磨道から国道175号を経て北近畿豊岡自動車道を結ぶ広域ネットワークとして、東播丹波連絡道路の整備により南北方向の交通ネットワークの強化を図る。	修正していません。	P43～45は「兵庫県の丹波地域都市計画区域マスタープラン」を抜粋しているため修正はいたしません、用語集にて対応します。「東播磨南北道路」の略称

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
45	6	c 都市機能集積地区の機能連携の強化 (ウ)	丹波市には社会教育法に位置づけられた「公民館」は存在しない。「自治会館」のことか	学校、公民館、病院等の施設については、人口減少や・・・	修正していません。	P43～45は「兵庫県の丹波地域都市計画区域マスタープラン」を抜粋しているため修正はいたしません。
45	12	ウ 主要な都市計画の決定の方針(エ)		避難態勢の整備等のソフト対策を一体的に進めるなど・・・	避難体制の整備等のソフト対策を一体的に進めるなど・・・	P43～45は「兵庫県の丹波地域都市計画区域マスタープラン」を抜粋して記載しておりますが、県都市マスの他の項目では「避難体制」と表記されているので、修正をしました。
48	4	(1) 災害に強い安全・安心な地域づくり ア	「危険性が高く」と言い切って良いのか？ 「高齢化などの理由」とは？	本市は、地形などの自然的条件から、内水による浸水被害や土砂災害の危険性が高く、また、高齢化などの理由により、森林や農地の管理水準の低下が危惧されます。	本市は、地形などの自然的条件から、内水による浸水被害や土砂災害の危険性があり、また、高齢化に伴う担い手不足等の理由により、森林や農地の管理水準の低下が危惧されます。	
48	11			主要な都市機能と広域的な吸引力や魅力を有し本市の持続性を支える中心部の形成・・・	主要な都市機能と広域的な魅力 を有し 本市の持続性を支える中心部の形成・・・	(2) 主要な都市機能イの修正に伴い削除
48	16	(2) 主要な都市機能と イ	何の吸引力？	丹波市都市圏形成を牽引する吸引力や魅力の創出を図る必要があります。	丹波市都市圏形成を牽引する人や経済の吸引力や魅力の創出を図る必要があります。	
48	19	(3) 住み慣れた地域での ア	地区に拠点の形成が必要？	ア 人口減少や高齢化が顕著に進む地区では、買い物・医療・福祉などの生活サービス機能の低下やコミュニティの弱体化などが危惧されることから、都市機能の一定の集積を進める中であっても、住み慣れた地域での暮らしを支える拠点の形成が必要です。	ア 人口減少や高齢化が顕著に進む地域では、買い物・医療・福祉などの生活サービス機能の低下やコミュニティの弱体化などが危惧されることから、都市機能の一定の集積を進める中であっても、住み慣れた地域での暮らしを支える拠点の形成が必要です。	
48	23	(3) 住み慣れた地域での イ	同じ言葉の重複	コミュニティの育成、さらには、地域の特性に即した生業や移住受け入れなどの創出などを図る必要があります。	コミュニティの育成、さらには、地域の特性に即した生業や移住受け入れの創出など を 図る必要があります。	
48	29	(4) 幹線道路網の イ	「低炭素社会」に対応する→市民の安全にはつながらない。 「低炭素社会」について、実態として間違いないのだが、世界は「脱炭素社会」を目指そうとしているが？	イ 低炭素社会や高齢社会に対応して、市民の安全・円滑な市内移動を確保するため、日常生活を支える鉄道やバスなどの公共交通を持続的に確保する必要があります。	イ 脱炭素社会や高齢社会に対応しつつ、市民の安全・円滑な市内移動を確保するため、日常生活を支える鉄道やバスなどの公共交通を持続的に確保する必要があります。	
49	6	(6) 自然環境の保全 ア	多自然型川づくりとは？	源流域のまちにふさわしい豊かな森と水の環境を継承するため、森林の適切な保全・活用や多自然型川づくりなどの推進が必要です。	源流域のまちにふさわしい豊かな森と水の環境を継承するため、森林の適切な保全・活用や多自然川づくりなどの推進が必要です。	多自然川づくりとは、河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化との調和にも配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出するために、河川管理を行うことです
49	9	(6) 自然環境の保全 ウ	文章として必要か？記載の仕方を変えるべきでは？	景観の形成について、市民などの多様な主体の参画と協働のもと推進する必要があります。	景観の形成について、多様な主体の参画と協働のもと推進する必要があります。	
49	12	(7) 産業や交流などの ア	順序が逆では？	企業誘致や産業振興、観光・交流などの活性化に向けて、広域交通網の充実・活用や基盤整備などを進める必要があります。	企業誘致や産業振興、観光・交流などの活性化に向けて、広域交通網の活用・充実や基盤整備などを進める必要があります。	
49	16	(7) 産業や交流などの ウ	何の活用を進めるのか？	ウ 都市イメージの向上と観光・交流の活性化に向けて、豊かな自然環境や田園環境の保全や元気な地域づくりの中での活用を進める必要があります。	ウ 都市イメージの向上と観光・交流の活性化に向けて、豊かな自然環境や田園環境の保全・活用や元気な地域づくりとの連携を進める必要があります。	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
49	19	(8)無秩序な開発の ア	文章の矛盾（許容⇔防止）	本市の恵まれた自然環境や景観を守りつつ、地域活性化に資する新たな <u>開発などを許容する</u> ため、農業地域や森林地域での無秩序な開発の防止とともに・・・	本市の恵まれた自然環境や景観を守りつつ、地域活性化に資する新たな <u>開発などとの両立を図る</u> ため、農業地域や森林地域での無秩序な開発の防止とともに・・・	
49	21	(8)無秩序な開発の ア	何を景観へ誘導するのか？ 何が誘導されるのか分からない？	周辺環境と調和した土地利用や <u>景観への誘導を図り</u> ・・・	周辺環境と調和した土地利用や <u>景観へ配慮した建築物や工作物等の誘導を図り</u> ・・・	
49	24	(9)既存施設のマネジメントを ア		少子高齢化・人口減少と厳しい <u>財政状況下において</u> 、新たな公共投資が厳しい状況の中、都市基盤施設や公共施設の整備あるいは維持管理にあたっては・・・	少子高齢化・人口減少と厳しい <u>財政状況下で</u> 、新たな公共投資が厳しい状況の中、都市基盤施設や公共施設の整備あるいは維持管理にあたっては・・・	
50	15	(2)人と自然の視点②	林業は基幹産業か？ 文章の時系列がおかしい	丹波市の <u>基幹産業</u> である農林業の <u>振興や市民など多様な主体の参画のもと、森や川の豊かな自然環境が大切に守り継承され、そこに住む市民が環境に配慮した生活を営む、源流域にふさわしいまちを</u> ・・・	丹波市の <u>重要産業</u> である農林業の <u>取組や多様な主体が参画する保全活動等を通じて、森や川の豊かな自然環境が大切に守り継承され、さらに市民も環境に配慮した生活を営む、源流域にふさわしいまちを</u> ・・・	
50	21	(2)人と自然の視点③	山並み、山並、やまなみが混在している。統一すべきではないか？	丹波の森構想の理念を継承し、 <u>山並</u> に囲まれて続く谷筋や盆地を骨格として、川、農地、集落、まち、木々など、人と自然の営みの中・・・	<u>山並み</u> と表記	
50	24	(2)人と自然の視点③	同じ文字の重複 秩序ある都市景観＝丹波らしさ？	鉄道駅やインターチェンジ周辺や幹線道路沿道などでは、 <u>にぎわいの中にも秩序のある都市景観が形成され、「丹波らしさ」を発信し続けるまち</u> を目指します。	鉄道駅やインターチェンジ周辺、 <u>幹線道路沿道などでは、「丹波らしさ」を守りつつ、にぎわいの中にも秩序のある都市景観が形成されるまち</u> を目指します。	
50	下5	(2)人と自然の視点④	市単独では財政的にも困難なので、県・市協調や国の補助の活用などを記入してみては？	自然災害に備え、 <u>治山・治水事業、急傾斜地対策</u> を行うとともに、市街地や集落内においては、災害時の避難・救急活動などに配慮した基盤整備を進め、安全・安心なまちを目指します。	記載はしていません。	ここはどのような都市づくりを目指すのか、という目標を示しており、ご指摘の④に限らず、財源や取組主体の違いなどは加味していません。表現としては現状のままとします。
50	下3	(2)人と自然の視点④		建物の耐震化及び不燃化による <u>震災・火災の予防推進</u> をはじめ・・・	建物の耐震化及び不燃化による <u>地震・火災に対する予防推進</u> をはじめ・・・	
51	2	(2)人と自然の視点④	同じ言葉の重複	公共公益施設や交通結節点などの <u>バリアフリー化</u> など高齢者や障がい者など・・・	公共公益施設や交通結節点などの <u>バリアフリー化を進め</u> 、高齢者や障がい者など・・・	
51	8	(3)交流の視点⑤	林業は基幹産業か？	本市の <u>基幹産業</u> である農林業を地域資源に位置付けた・・・	本市の <u>重要産業</u> である農林業を地域資源に位置付けた・・・	
51	18	(4)創造の視点⑦	「城下町」と「旧城下町」が混在している。	<u>旧城下町</u> や宿場町などの歴史的な町並みや史跡、寺社などの地域固有の歴史・文化を保全し継承していくことで・・・	<u>城下町</u> と表記	
51	18	(4)創造の視点⑦	継承が活性化になるのか？	寺社などの地域固有の歴史・文化を保全し <u>継承していく</u> ことで、 <u>地域コミュニティ</u> を活性化させ・・・	寺社などの地域固有の歴史・文化を保全し <u>継承し活用していく</u> ことで、 <u>地域コミュニティ</u> を活性化させ・・・	
51	下7	(4)創造の視点⑧		また、豊かな <u>地域コミュニティの中で日常的な暮らしを支え合う</u> 関係が育成され、安心して暮らし続けられる、移住定住環境のまちを目指します。	また、豊かな <u>地域コミュニティの中で暮らしを支え合う</u> 関係が育成され、安心して暮らし続けられる、移住定住環境のまちを目指します。	
52	下3	(1)現状と課題	前後の文章とのつながりで見ると、林業は関係するのか？ 地域環境の活性化とは？	<u>農林環境</u> の適正な管理など、 <u>地域環境の保全</u> と活性化を両立させる一層の取り組みが必要となっています。	<u>農地や森林</u> の適正な管理など、 <u>地域環境の保全</u> と活性化を両立させる一層の取り組みが必要となっています。	土地利用に関する表現に変更しました。
53	9・15	(3)基本方針ア	J R〇〇駅と単なる〇〇駅が混在している。必要に応じて統一すべきでは？	稲継交差点付近を中心とする沿道市街地と、氷上町成松周辺及び柏原町柏原周辺、 <u>石生駅周辺</u> ・・・	<u>J R石生駅周辺</u> と表記	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項 目	意見	修 正 前	修 正 後	理 由
53	12	(3) 基本方針 ア	文字の重複他	さらに市民活動の支援拠点機能やテレワーク等を伴う移住のための環境整備や通信インフラの整備などを推進し利便性・快適性に優れにぎわいのある中心拠点を形成します。	さらに市民活動の支援拠点やテレワーク等を伴う移住のための環境整備、通信インフラの整備などを推進し利便性・快適性に優れ、にぎわいのある中心拠点を形成します。	
53	19	(3) 基本方針ア(ア) a (a)		稲継交差点付近の沿道市街地は、「ゆめタウン丹波」や「コモレ丹波の森」などの大型小売店舗・・・	稲継交差点付近の沿道市街地は、「丹波ゆめタウン」や「コモレ丹波の森」などの大型小売店舗・・・	
53	下8	(3) 基本方針ア(ア) a (b)		特定用途制限地域の規制により、良好な市街地形成と土地利用を誘導します。	特定用途制限地域の指定により、良好な市街地形成と土地利用を誘導します。	
53	下7	(3) 基本方針 ア(ア) a (b)	丹波市には「景観条例」は無いが？	また、景観条例や屋外広告物条例等を活用して、良好な景観形成を誘導します。	また、県の景観形成条例や屋外広告物条例等を適正に運用して、良好な景観形成を誘導します。	
53	下3	(3) 基本方針 ア(ア) b (a)		幹線道路の背後地では、用途地域や地区計画制度、緑条例等を活用して開発・建築行為や・・・	幹線道路の背後地では、用途地域や地区計画制度、緑条例等を適正に運用して開発・建築行為や・・・	
54	12	(3) 基本方針ア(イ) a (b)		柏原町柏原は、鉄道（JR柏原駅）による本市の玄関口として、「中心市街地活性化基本計画」の方向性を踏まえ、歴史的な町並みの保存や既存店舗の修景などに加え・・・	柏原町柏原は、鉄道（JR柏原駅）による本市の玄関口として、これまで取り組んできた「中心市街地活性化基本計画」の方向性を踏まえ、歴史的な町並みの保存や既存店舗の修景などに加え・・・	
54	16	(3) 基本方針 ア(イ) a (b)	県立柏原病院は一部活用が決まっているが、この記載内容で良いのか？ 旧柏原支所については、記載しないのか？	また、県立柏原病院及び柏原赤十字病院の跡地の利活用について検討を進めます。	また、旧柏原支所庁舎及び柏原赤十字病院跡地の利活用について検討を進めます。	
54	下2	(3) 基本方針 ア(イ) c (a)		都市計画法や緑条例等を活用し、周辺環境との調和の確保、無秩序な土地利用の抑制・・・	都市計画法や緑条例等を適正に運用をし、周辺環境との調和の確保、無秩序な土地利用の抑制・・・	
55	1・2	(3) 基本方針ア(ウ)・(a)	J R〇〇駅と単なる〇〇駅が混在している。必要に応じて統一すべきでは？	(ウ)石生駅周辺の既成市街地…（住商複合市街地） (a)石生駅周辺の既成市街地においては、公共交通の利便性を生かした良好な住環境の整備や・・・	J R石生駅周辺と表記	
55	15	(3) 基本方針 ア(エ) a (a)	文字の重複 丹波市には「景観条例」は無いが？	本市の玄関口として、来訪者を迎える案内サインの整備や、景観条例や屋外広告物条例等による建築物や看板などの規制・誘導、低未利用地の活用促進などを行います。	本市の玄関口として、来訪者を迎える案内サインの整備、県の景観形成条例及び屋外広告物条例等による建築物や看板などの規制・誘導、低未利用地の活用促進などを行います。	
55	20	(3) 基本方針 ア(エ) a (b)	丹波市には「景観条例」は無いが？	良好な市街地環境や景観を確保するため、都市計画法や景観条例等により・・・	良好な市街地環境や景観を確保するため、都市計画法や県の景観形成条例等により・・・	
55	下9	(3) 基本方針 ア(エ) b (a)		道の駅「丹波おばあちゃんの里」は・・・	重点道の駅「丹波おばあちゃんの里」は・・・	
56	写真名称			「青垣町佐治の町並み」「山南町井原周辺の町並み」「市島町上田周辺の町並み」	「青垣町佐治周辺」「山南町井原辺」「市島町上田周辺」	
56	4	(3) 基本方針 ア(エ) d (a)	黒井の住居系のみの規制？他の地区は？	・・・広場の確保などを促進するとともに、太陽光発電施設の設置などの規制・誘導を図り、安全で快適な市街地環境を形成します。	・・・広場の確保などを促進することによって、安全で快適な市街地環境を形成します。	P56の集落・田園地区(エ)において全市の集落田園地区に太陽光発電施設については触れているため、削除しました。
56	9	(3) 基本方針 イ		・・・福祉等の生活サービス機能などの充を図ります。	・・・福祉等の生活サービス機能などの充実を図ります。	
56	下10	(3) 基本方針イ(ウ)	言葉足らずでは？駅近と言うことが言いたいのか？	市島町上田・市島周辺では、国道175号沿道において生活サービス機能の維持を図るとともに、J R市島駅の交通利便性を生かした住居系市街地の形成を図ります。	市島町上田・市島周辺では、国道175号沿道において生活サービス機能の維持を図るとともに、J R市島駅があることによる交通利便性を生かした住居系市街地の形成を図ります。	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
56	下8	(3)基本方針イ(エ)	J R〇〇駅と単なる〇〇駅が混在している。必要に応じて統一すべきでは？	そのほか、山南町谷川周辺、山南町和田周辺、 <u>丹波竹田駅周辺</u> の既成市街地では・・・	<u>J R丹波竹田駅周辺</u> と表記	
57	3	(3)基本方針ウ(ウ)		地域内での支え合いや、企業や大学、N P O等の多様な主体の参画と協働、グリーンツーリズムや都市農村交流などにより、・・・	地域内での支え合いや、企業や大学、N P O等の多様な主体の参画と協働、 <u>「農(みりの)の学校」等による就農・定住者との連携</u> 、グリーンツーリズムや都市農村交流などにより、・・・	「農(みりの学校)」については、現在全市的に行っているため、全体構想にも反映させました。
57	7	(3)基本方針ウ(エ)	太陽光発電施設の設置に対して屋外広告物などの規制・誘導に取り組む？	集落周辺などでの開発や土地利用転換、 <u>太陽光発電施設の設置</u> などにあたっては、都市計画法及び農振法、緑条例、屋外広告物条例等を <u>活用</u> して、田園環境との調和の確保、隣接農地への影響にも配慮した計画的な土地利用の推進、 <u>屋外広告物などの規制・誘導</u> などに取り組みます。	集落周辺などでの開発や土地利用転換 <u>並びに太陽光発電施設の設置</u> などにあたっては、都市計画法及び農振法、緑条例、屋外広告物条例等を <u>適正に運用</u> して、田園環境との調和の確保、隣接農地への影響にも配慮した計画的な土地利用の推進、 <u>屋外広告物などの規制・誘導</u> などに取り組みます。	開発、土地利用転換、太陽光発電施設設置を総合的に捉えて、法や条例による規制誘導を図る旨を記載しています。
57	11	(3)基本方針ウ(エ)	「災害防止」→「防災・減災」では？	遊休農地対策、鳥獣害対策、 <u>災害防止</u> などに取り組み、多面的な役割を有する緑豊かな田園環境の形成を図ります。	遊休農地対策、鳥獣害対策、 <u>防災・減災</u> などに取り組み、多面的な役割を有する緑豊かな田園環境の形成を図ります。	
57	18	(3)基本方針エ(イ)	新たな用地の確保についての記述は？(例えば歌道谷等)	東播丹波連絡道路の整備(調査中)を含む高速道路網の充実を生かして、周辺環境との調和を図りつつ、新たな <u>工業団地</u> の形成や既存事業所の拡充の支援などについて検討します。	東播丹波連絡道路の整備(調査中)を含む高速道路網の充実を生かして、 <u>歌道谷用地への企業誘致をすすめ</u> 、また、周辺環境との調和を図りつつ、新たな <u>立地用地</u> の形成や既存事業所の拡充の支援などについて検討します。	
57	下12	(3)基本方針オ	「スカイスポーツ」「トレイルランニング」の記述は？		修正していません。	ここでは、観光・交流拠点として代表的な施設(場所)を示しておりますので、前後の文脈からみても、記述はいたしません。
57	下9	(3)基本方針オ(ア)		<u>自然資源</u> や地域資源を保全しつつ、市民や観光客が憩い・・・	<u>自然環境</u> や地域資源を保全しつつ、市民や観光客が憩い・・・	
57	下5	(3)基本方針オ(イ)		交流基盤、 <u>情報基盤</u> の整備を進めるとともに、	交流基盤・ <u>情報基盤</u> の整備を進めるとともに、	
58	9	(3)基本方針カ(イ)	丹波市には「景観条例」は無いが？	<u>景観条例</u> や緑条例等を <u>活用</u> して、歴史的風致と調和した景観の形成や・・・	<u>県の景観形成条例</u> や緑条例等を <u>適正に運用</u> して、歴史的風致と調和した景観の形成や・・・	
58	13	(3)基本方針キ(ア)	他では約75%と表記しているが？森林は、用材を生産する場であって、その用材になる立木は、CO2の吸収源であるので、文章の校正が必要では？	市域の <u>約7割</u> を占める森林地区については、 <u>「丹波の森」に代表される丹波市らしい風景形成や自然環境保全に大きな役割を果たすとともに、土砂災害防止など自然災害への備えや水源かん養も重要な地区であり、今後も森林としての多面的機能の保全を基本とします。</u>	市域の <u>約75%</u> を占める森林地区については、 <u>林業を通じた経済活動とともに、水資源の確保や山地災害の防止、保養や森林浴など保健・レクリエーション、「丹波の森」に代表される丹波市らしい景観や教育などの文化、さらには二酸化炭素吸収による地球環境の保全など、多面的な機能を有する重要な地区であり、今後も森林としての保全を基本とします。</u>	P.57に合わせて「約75%」に修正しました。
58	下2	(3)基本方針キ(イ)		森林法に加えて都市計画法や緑条例等を <u>活用</u> して・・・	森林法に加えて都市計画法や緑条例等を <u>適正に運用</u> して・・・	
60	5	(1)現状と課題		・・・「兵庫県社会基盤整備プログラム」や「丹波市道路整備計画」に即して体系的に整備を進めています。	・・・「兵庫県社会基盤整備プログラム」や「丹波市道路整備計画」 <u>並びに「国土強靱化丹波市地域計画」</u> に即して体系的に整備を進めています。	
60	5	(1)現状と課題	P38の市民ニーズに対して相違が生じている。文章を、生活道路に対して整合性を持った文章にする必要があるのでは？	地域拠点の連絡道路、 <u>国県道を効果的に接続できる道路、市民生活の質の向上に寄与する生活道路などについて、優先的に整備をしていくことが求められます。</u>	修正していません。	アンケートはあくまでアンケート結果として捉えており、整合性を図るための文章への修正は考えておりません。

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
60	19	(2) 基本的な方向性②	P38の市民ニーズに対して相違が生じている。文章を、生活道路に対して整合性を持った文章にする必要があるのでは？	安全・安心に暮らし続けられる、生活道路の <u>維持管理・整備</u>	安全・安心に暮らし続けられる、生活道路の <u>整備・維持管理</u>	アンケートはあくまでアンケート結果として捉えており、整合性を図るための文章への修正は考えておりませんが、一部修正をしました。
60	20	(2) 基本的な方向性③		③ 高齢社会において日常生活を支える公共交通の <u>維持</u>	③ 高齢社会において日常生活を支える公共交通の <u>維持・充実・利便性向上</u>	
60	22	(2) 基本的な方向性⑤	後段にも記載が無いが？どこで記載しているのか？	⑤ 源流域のまちにふさわしい、安全で環境と調和した <u>水辺空間</u> の形成	⑤ 源流域のまちにふさわしい、安全で環境と調和した <u>水環境</u> の形成	河川の項が安全性を主とする表現となったため変更します。優れた水環境の形成は上下水道及び生活排水処理の本旨であることから対応していると考えます。
60	下1	(3) 基本方針ア(ア) b		東播丹波連絡道路（調査中）についても、播磨地域との連携を強化し、広域ネットワークを形成するため、早期事業化に向け、 <u>関係機関に働きかけます。</u>	東播丹波連絡道路（調査中）についても、播磨地域との連携を強化し、広域ネットワークを形成するため、早期事業化に向け、 <u>引き続き関係機関に働きかけていきます。</u>	
61	4	(3) 基本方針ア(イ) a		「兵庫県社会基盤整備プログラム」及び「丹波市道路整備計画」に即して体系的・計画的に整備します。	「兵庫県社会基盤整備プログラム」及び「丹波市道路整備計画」 <u>並びに「国土強靱化 丹波市地域計画」</u> に即して体系的・計画的に整備します。	
61	17	(3) 基本方針ア(ウ) b・c	市民ニーズ調査の割に生活道路について、記述が前向きではないが	<u>b</u> その他の生活道路については・・・ <u>c</u> 幹線道路や通学路における歩道などの・・・	<u>b</u> 幹線道路や通学路における歩道などの・・・ <u>c</u> その他の生活道路については・・・	アンケートはあくまでアンケート結果として捉えており、整合性を図るための文章への修正は考えておりませんが、一部修正をしました。
61	下10	(3) 基本方針ア(エ) b	主に国県道と思うが、市としてどのような道路の整備を努めるのか？	特に、丹波の森街道、水分れ街道、川代恐竜街道においては、日本風景街道としての沿道風景にふさわしい <u>道路の整備に努めます。</u>	特に、丹波の森街道、水分れ街道、川代恐竜街道においては、日本風景街道としての沿道風景にふさわしい <u>道路の整備を働きかけていきます。</u>	記載している路線はいずれも国県道であるため、県へ働きかけていくことの記載に修正します。
62	2	(4) 基本方針イ(ア) b	J R加古川線の重要性について記載すべきでは	<u>JR加古川線については、鉄道事業者や関係自治体などと連携して、JR福知山線との連絡など、利便性の向上や利用増進に取り組めます。</u>	<u>市内に2駅あるJR加古川線については、阪神淡路大震災時に不通区間の迂回ルートになったことなど、JR福知山線との接続により2つのルートで阪神間とつながることの重要性を整理し、利便性の向上や利用増進に取り組むため、鉄道事業者や関係自治体などと連携、協議します。</u>	P. 111地域別構想(山南地域)にも追記しました。
62	6・下11	(3) 基本方針イ(ア) c・(ウ) b	J R〇〇駅と単なる〇〇駅が混在している。必要に応じて統一すべきでは？	本市の中心拠点に位置する <u>柏原駅</u> ・石生駅・黒井駅・・・ また、 <u>柏原駅</u> のバリアフリー化にも努めます。	<u>J R 柏原駅</u> と表記	
62	新規	(4) 基本方針イ(エ)	高速バスの記述は？		(エ) 広域交通網による他都市との交流連携 鉄道や高速バス、高速道路や国・県道などの交通ネットワークを活用した広域連携軸により、他都市との交流連携の強化を図ります。	
63	2	(4) 基本方針ウ(ア) b	「浄化槽」の表記は間違いでは無いが、市は「合併浄化槽」を推進しています。	「農業集落排水処理施設」、「コミュニティ・プラント」、「 <u>浄化槽</u> 」により処理しており、施設整備がほぼ完了しています。		平成12年6月の浄化槽法改正により、「合併処理浄化槽」のみを「浄化槽」として定
63	3	(4) 基本方針ウ(ア) b	浄化槽の記述は？	今後においても、安定的に生活排水を処理し、事業継続性を確保するため、 <u>施設の統廃合により運営経費の削減を図るとともに、長寿命化計画による改築、更新及び維持管理を行います。</u>	今後においても、安定的に生活排水を処理し、事業継続性を確保するため、 <u>浄化槽の推進や、施設の統廃合により運営経費の削減を図るとともに、長寿命化計画による改築、更新及び維持管理を行います。</u>	
63	5	(4) 基本方針ウ(イ)	「河川など」の「など」は必要ないのでは？	(イ) <u>河川など</u>	(イ) <u>河川</u>	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
63	6	(4)基本方針ウ(イ) a		河川管理施設の機能を確保するため、 <u>適切に</u> 維持管理及び改修を行います。また、内水による浸水被害の対策として、雨水管理総合計画を策定し、 <u>効率的かつ効果的な</u> 施設整備に取り組みます。	河川管理施設の機能を確保するため、 <u>効率的かつ効果的な</u> 維持管理及び改修を行います。また、内水による浸水被害の対策として、雨水管理総合計画を策定し、施設整備に取り組みます。	
63	20	(3)基本方針エ(イ) a	鴨庄小学校と吉見小学校の統合が書かれていない。	本市の小中学校については、現在29校(小学校22校、中学校7校)あり、2023年には、山南中学校・和田中学校の <u>統合</u> を予定しています。	本市の小中学校については、現在29校(小学校22校、中学校7校)あり、2023年には、山南中学校・和田中学校 <u>及び吉見小学校・鴨庄小学校の統合</u> を予定しています。	
63	下9	(3)基本方針エ(イ) b		また、 <u>認定こども園</u> などについても、中長期的な運営方針を考慮し・・・	また、 <u>認定こども園</u> についても、中長期的な運営方針を考慮し・・・	
63	下7	(3)基本方針エ(ウ) a	「火葬場」と「斎場」の使い方？ 文章の修正	(ウ)火葬場 a 本市の <u>斎場</u> については、現在、柏原斎場と氷上斎場の2施設が設置されていますが、 <u>稼働年数による老朽化が進んでいることから、斎場整備計画に基づき、適切に維持管理するとともに、施設の整理統合について検討します。</u>	(ウ)火葬場 a 本市の <u>火葬場</u> については、現在、柏原斎場と氷上斎場の2施設を設置していますが、 <u>令和8年度を目途に柏原斎場の改修工事を行うとともに、氷上斎場を廃止して柏原斎場1施設のみの運営を予定しています。</u>	都市計画法上の都市施設の名称である「火葬場」を一般名詞として記載します。
65	下10	(3)基本方針ア(ア)	文章から読み解くと「市」が取り組むように読める。 「市」で取り組んでいるものがあるのか？ 有る無しどちらにしても、書きぶりを変える必要があるのでは？	山林における風倒木被害や山腹崩壊による土砂災害の防止を図るため、路網整備や間伐等の持続的な森林整備、混交林化等の適切な森林環境の整備を行うとともに、 <u>治水・治山事業、急傾斜地等の防災対策</u> に取り組みます。	修正していません。	治山事業については、県が実施する事業に加えて、県の補助を受けて市が実施する事業、市の補助金制度を利用して自治会等が実施する事業があります。
65	下10	(3)基本方針ア(ア)	文章から読み解くと「市」が取り組むように読める。 「市」で取り組んでいるものがあるのか？ 有る無しどちらにしても、書きぶりを変える必要があるのでは？	山林における風倒木被害や山腹崩壊による土砂災害の防止を図るため、路網整備や間伐等の持続的な森林整備、混交林化等の適切な森林環境の整備を行うとともに、 <u>治水・治山事業、急傾斜地等の防災対策</u> に取り組みます。	山林における風倒木被害や山腹崩壊による土砂災害の防止を図るため、路網整備や間伐等の持続的な森林整備、混交林化等の適切な森林環境の整備を行うとともに、 <u>治水・治山事業や、県による急傾斜地崩壊対策事業の推進に連携して取り組んでまいります。</u>	「急傾斜地の防災対策」は県に急傾斜地崩壊対策事業として取り組んでいただき、市は負担金を支出していることから、記載方法を連携して取り組むこととしています。
65	下7	(3)基本方針 ア(イ)	農地については、防災面で期待するのは、「洪水防止機能(保水力や一時貯留力)」と思うのですが、水源かん養は大切な機能なのですが、大雨時には通用するのか疑問だが？	農地については、 <u>水源かん養</u> など防災面においても大きな機能を担っていることから、無秩序な市街化や開発の抑制に努めるとともに、農地の保全を図ります。	農地については、 <u>保水力や一時貯留力による洪水防止</u> など防災面においても大きな機能を担っていることから、無秩序な市街化や開発の抑制に努めるとともに、農地の保全を図ります。	
66	10	(3)基本方針イ(イ)		円滑な避難と緊急車両等の通行を確保するため、まちなかにおける幅員の狭い道路の <u>拡幅整備を進めます。</u>	円滑な避難と緊急車両等の通行を確保するため、まちなかにおける幅員の狭い道路の <u>拡幅整備を順次進めます。</u>	
66	15	(3)基本方針イ(オ)	必要に応じなければいけないのか	土砂災害等の危険な区域については、被害の抑制・減災を図るため、 <u>必要に応じて</u> 開発行為の規制・誘導等を <u>検討します。</u>	土砂災害等の危険な区域については、被害の抑制・減災を図るため、 <u>個々の状況を踏まえながら</u> 開発行為の規制・誘導等を図ります。	
66	17	(3)基本方針イ(カ)		<u>道路整備や街路灯設置等</u> 、防犯や交通安全の観点も考慮した整備を進めます。	<u>街路灯やカーブミラーの設置等</u> 、防犯や交通安全の観点も考慮した整備を進めます。	
66	下3	(3)基本方針エ(ア)	「大規模災害や幹線道路網の断絶」⇒同列なのか疑問。	<u>大規模災害や幹線道路網の断絶</u> などに対応すべく・・・	<u>広域での大規模災害や幹線道路網の断絶</u> などに対応すべく・・・	
68	6	(1)現状と課題		現在では地球環境保全や <u>生物多様性保全</u> のシンボルとして重要な <u>位置を占めています。</u>	現在では地球環境保全や <u>生物多様性</u> のシンボルとして重要な <u>役割を担っています。</u>	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項 目	意見	修 正 前	修 正 後	理 由
68	8	(1) 現状と課題	多面的な機能や県立自然公園を何の要素と捉えているのか。 どう重要な要素なのか？ 東部の他、西北部の何なのか？	・・・地球環境保全など多面的な機能を有する重要な要素であり・・・ 市の東部には多紀連山県立自然公園が、西北部には朝来群山県立自然公園が指定されています。これらは本市のみならず広域的にも重要な要素であり適切な保全・活用が必要です。	・・・地球環境保全など多面的な機能を有する重要な資源であり・・・ 市の東部には多紀連山県立自然公園が指定され、西北部には朝来群山県立自然公園が指定されています。これらは本市のみならず広域的にも重要な資源であり適切な保全・活用が必要です。	県立自然公園が、市域内にとどまらない広域にわたる範囲に指定されているため、それを示しています。県立自然公園の重要性については自然公園法の目的に示す通りです（優れた自然の風景地を保護するとともに、その利用の増進を図ることにより、国民の保健、休養及び教化に資するとともに、生物の多様性の確保に寄与する）。
68	14	(1) 現状と課題	前文では、「農」のことは言っていないが	現状では、 <u>営農林者</u> の減少に伴い <u>農林環境</u> の管理水準の低下が懸念されています。	現状では、 <u>林業従事者</u> の減少に伴い <u>森林環境</u> の管理水準の低下が懸念されています。	
68	15	(1) 現状と課題		一方、まちなかにおいては、小規模な <u>街区公園7か所</u> のほか、水分れ公園や葉草葉樹公園、スポーツピアいちじま・・・	一方、まちなかにおいては、小規模な <u>都市計画公園7か所</u> のほか、水分れ公園や葉草葉樹公園、スポーツピアいちじま・・・	
68	17	(1) 現状と課題		<u>うるおい</u> ある都市環境の確保については、既存施設の見直しを含め・・・	<u>潤い</u> ある都市環境の確保については、既存施設の見直しを含め・・・	
68	下6	(3) 基本方針ア(ア)		県立自然公園や保安林を主とする山林については、水源かん養、土砂流出防止、景観形成、自然とのふれあい、 <u>生物生息空間</u> 、地球環境保全などの・・・	県立自然公園や保安林を主とする山林については、水源かん養、土砂流出防止、景観形成、自然とのふれあい、 <u>生物多様性の保全</u> 、地球環境保全などの・・・	
69	4	(3) 基本方針ア(イ)	正式名称は「(丹波市立)氷上回廊水別れフィールドミュージアム」である。	「 <u>氷上回廊</u> 」では「 <u>水分れフィールドミュージアム</u> 」の取り組みを、また恐竜化石の発掘が進む篠山川の川代溪谷では、豊かな自然環境と景観、貴重な資源を生かした「 <u>恐竜の里づくり</u> 」として丹波竜の里公園整備などを推進していきます。	「 <u>氷上回廊水分れフィールドミュージアム</u> 」での自然を生かした取り組みや、恐竜化石の発掘が進む篠山川の川代溪谷での、豊かな自然環境と景観、貴重な資源を生かした「 <u>恐竜の里づくり</u> 」として丹波竜の里公園整備などを推進していきます。	
69	9	(3) 基本方針ア(エ)		市民や団体等との <u>連携などを図り</u> 、四季折々の美しさを見せる身近な自然の愛護や保全を促進するとともに、それらを生かしたグリーンツーリズムや都市農村交流など、地域活性化に寄与する取り組みや、子どもが自然の中で遊び成長する場や機会を提供する <u>取り組みなどを</u> 促進します。	市民や団体等との <u>連携を</u> 図り、四季折々の美しさを見せる身近な自然の愛護や保全を促進するとともに、それらを生かしたグリーンツーリズムや都市農村交流など、地域活性化に寄与する取り組みや、子どもが自然の中で遊び成長する場や機会を提供する <u>取り組みを</u> 促進します。	
69	下6	(3) 基本方針ウ(ア)		各種公共施設や沿道の緑化に積極的に取り組むとともに、緑化資材の提供や県民まちなみ緑化事業の <u>活用などにより</u> 多様な主体の参画と協働による緑化を促進します。	各種公共施設や沿道の緑化に積極的に取り組むとともに、緑化資材の提供や県民まちなみ緑化事業の <u>活用により</u> 多様な主体の参画と協働による緑化を促進します。	
69	下5	(3) 基本方針ウ(イ)		<u>住宅地などでは</u> 、良好な住環境づくりの一環として、花や緑のボランティアの育成や自治協議会との連携などを通じて・・・	<u>住宅地では</u> 、良好な住環境づくりの一環として、花や緑のボランティアの育成や自治協議会との連携などを通じて・・・	
70	13	(1) 現状と課題		・・・あるいは観光・交流などの活性化にも資するため、 <u>景観条例</u> や屋外広告物条例・・・	・・・あるいは観光・交流などの活性化にも資するため、 <u>県の景観形成条例</u> や屋外広告物条例・・・	
70	下10	(2) 基本的な方向性ア(ア)	今は補助を行われていないのでは？	・・・森と水の豊かな自然環境を保全するとともに、 <u>紅葉の植樹や混交林化など</u> 、季節感の感じられる美しい森づくりに取り組みます。	・・・森と水の豊かな自然環境を保全するとともに、 <u>針葉樹と広葉樹の混交林化を</u> 図り、季節感の感じられる美しい森づくりに取り組みます。	森林のもつ環境保全機能を発揮するための施策として「紅葉の植樹」ではなく「針葉樹と広葉樹の混交林化」による景観保全を促進しておりますので、修正をしました。

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
70	下4	(3)基本方針ア(ウ)	これ以降「林業施策」の記述が無いが	森林法・農振法・自然公園法などの各種法規制や緑条例の適切な運用及び農林施策との連携による <u>農業振興</u> や耕作放棄地の解消などの・・・	森林法・農振法・自然公園法などの各種法規制や緑条例の適切な運用及び農林施策との連携による <u>農林業振興</u> や <u>里山整備</u> あるいは耕作放棄地の解消などの・・・	
71	2	(2)基本的な方向性 イ(ア)	丹波市には「景観条例」は無いが？	全市及び地域の中心市街地においては、 <u>景観条例</u> や屋外広告物条例等を <u>活用</u> して・・・	全市及び地域の中心市街地においては、 <u>県の景観形成条例</u> や屋外広告物条例等を <u>適正に運用</u> して・・・	
71	8	(2)基本的な方向性 イ(ウ)	丹波市には「景観条例」は無いが？	工業拠点においては、 <u>景観条例</u> や緑条例等を <u>活用</u> して、建築物や工作物などの・・・	工業拠点においては、 <u>県の景観形成条例</u> や緑条例等を <u>適正に運用</u> して、建築物や工作物などの・・・	
71	15	(2)基本的な方向性 イ(オ)	丹波市には「景観条例」は無いが？	城下町、宿場町、街道村などの歴史的町並みを有する地区においては、 <u>景観条例</u> の活用も視野に入れて・・・	城下町、宿場町、街道村などの歴史的町並みを有する地区においては、 <u>景観法</u> の活用も視野に入れて・・・	
71	下7	(3)基本方針エ(イ)	「城下町」と「旧城下町」が混在している。	<u>旧城下町</u> の表記	<u>城下町</u> と表記	
73	6	地域別構想とは		それらに基づき、 <u>地域の特性を生かした形で将来像</u> ・目標を設定し、その実現に向けた方針の柱立てを行っています。	それらに基づき、 <u>地域の特性を生かした将来像</u> ・目標を設定し、その実現に向けた方針の柱立てを行っています。	
74	注意書き		全体構想のデータは全て100になっていますか？	<u>※注：統計データの割合は端数処理(四捨五入)のため合計が100にならないことがあります。</u>	全文削除	
75	4	(1)地域の概況	「柏原盆地」の表現は地理名称的には不適で無いのか	柏原地域は、市の中央南部に位置し、東には多紀連山があり、加古川支流の柏原川が流れる <u>柏原盆地</u> に開けたまちです。	柏原地域は、市の中央南部に位置し、東には多紀連山があり、加古川支流の柏原川が流れる <u>盆地</u> に開けたまちです。	
75	文章・グラフ	(1)地域の概況 人口・世帯数の推移	数値等の時点修正は？		<u>修正(令和4年3月末時点)しました。</u>	
76	11	(2)地域の特徴イ(ア)		<u>柏原まちづくり協議会や(株)まちづくり柏原</u> などが連携し、古民家や空き店舗を利用したテナントミックス事業やイベント開発、また・・・	<u>(株)まちづくり柏原</u> や <u>各種団体</u> などが連携し、古民家や空き店舗を利用したテナントミックス事業やイベント開発、また・・・	
76	下7	(2)地域の特徴ウ(ア)	県立と兵庫県立とが混在している。統一すべきでは？	国道176号沿道の商業施設や、国・県の出先機関や <u>県立柏原高校</u> 、さらには丹波の森公苑や丹波年輪の里といった公共施設の立地・・・	<u>兵庫県立柏原高校</u> と表記	
76	下4	(2)地域の特徴ウ(イ)		柏原地域は、市内で一番高齢化率が低く <u>(21.6%、全市平均27.5%)</u> 、市内の他の地域からも若い人が住まいを求めて移り住む地域でもあります。	柏原地域は、市内で一番高齢化率が低く <u>(27.7%、全市平均35.0%)</u> 、市内の他の地域からも若い人が住まいを求めて移り住む地域でもあります。	P35人口・世帯数の推移とうの時点修正により、修正をしました。
76	下2	(2)地域の特徴ウ(ウ)	地区名を記載する方が分かりやすいのでは？	特に、 <u>柏原地域北西部</u> の平地で住宅建設が進み、子育て世帯の人口が増加しており・・・	修正していません。	地名を知っている人にはその通りなのですが、地名を書くとその地区のエリアも限定してしまう(道をはさんで地区外など)危惧もあることから、大まかな場所とこの場所の特徴を示すにとどめています。
77	6	(3)地域の課題ア(ア) a	県立と兵庫県立とが混在している。統一すべきでは？ 旧柏原支所については、記載しないのか？	また、JR柏原駅南側の未利用地や <u>県立柏原病院及び柏原赤十字病院の跡地</u> について、活用を促進する必要があります。	また、JR柏原駅南側の未利用地、 <u>兵庫県立柏原病院跡地、柏原赤十字病院跡地及び旧柏原支所庁舎</u> について、活用を促進する必要があります。	
77	11	(3)地域の課題ア(イ) b	街並み、街なみ、まちなみが混在している。統一すべきではないか？	<u>街なみ環境整備</u> 事業で取り組んできた・・・	修正していません。	国の交付金事業名称。
77	下10	(3)地域の課題ア(エ) a	「柏原市街地」と「柏原地区市街地」とが混在している。統一すべきでは？	商業・業務機能が母坪、田路及び南多田周辺の国道176号沿道と <u>柏原市街地周辺</u> とに分散していますが・・・	商業・業務機能が母坪、田路及び南多田周辺の国道176号沿道と <u>柏原地区市街地周辺</u> とに分散していますが・・・	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
77	下2	(3)地域の課題イ		田路、南多田周辺の内水による浸水被害のおそれのある地区について、 <u>浸水対策を実施すべき区域や施設整備の方針等を明確化し</u> 、計画的に浸水対策を進めていく必要があります。	田路、南多田周辺 <u>などの</u> 浸水被害のおそれのある地区について、 <u>関係機関と連携して</u> 計画的に浸水対策を進めていく必要があります。	
79	下3	(5)まちづくりの方針		J R 柏原駅周辺において、 <u>各種条例等</u> に基づく適正な開発規制・誘導による土地・建物の有効利用や国道沿道の景観誘導などに取り組み・・・	J R 柏原駅周辺において、 <u>都市計画法や緑条例等</u> に基づく適正な開発規制・誘導による土地・建物の有効利用や国道沿道の景観誘導などに取り組み・・・	
80	13	(5)まちづくりの方針 イ (ア) a	観光情報の提供を行っていないのでは？	J R 柏原駅のウッディプラザ山の駅において、 <u>観光情報等の提供</u> や都市との交流を促進し、中心拠点としての魅力及び情報発信の充実・強化を図ります。	J R 柏原駅のウッディプラザ山の駅や <u>かいばら観光案内所</u> において、観光情報等の提供や都市との交流を促進し、中心拠点としての魅力及び情報発信の充実・強化を図ります。	J R 柏原駅のウッディプラザ山の駅では観光パンフレットの配架しており観光情報を提供している。また、かいばら観光案内所においては案内人を配置して観光情報等の提供しているため追加しました。
80	下5	(5)まちづくりの方針 イ (イ) b		母坪・田路・南多田付近の国道176号沿道では、特定用途制限地域の <u>規制</u> により・・・	母坪・田路・南多田付近の国道176号沿道では、特定用途制限地域の <u>指定</u> により・・・	
81	11	(5)まちづくりの方針 ウ (イ) a	このような取組を地域づくりで行っているか？	<u>地域づくり事業による都市と農村の共生の取り組み</u> などと連携しながら、丹波の森公苑、丹波悠遊の森・・・	<u>地域づくり事業による取り組み</u> などと連携しながら、丹波の森公苑、丹波悠遊の森・・・	
81	下9	(5)まちづくりの方針 ウ (ウ) a		・・・計画的な河川改修整備を <u>働きかけ</u> 、防災機能の向上を図ります。	・・・計画的な河川改修整備を <u>関係機関に働きかけ</u> 、防災機能の向上を図ります。	
81	下8	(5)まちづくりの方針 ウ (ウ) b	多様な主体との連携による総合治水とは？	内水による <u>浸水被害の対策</u> として、 <u>雨水管理総合計画を策定し、気候変動を踏まえた中長期的な方針に基づく施設整備等</u> に取り組むとともに、 <u>多様な主体</u> との連携による <u>総合的な治水対策</u> を推進します。	内水による <u>浸水被害対策の一つ</u> として、 <u>雨水管理総合計画に基づく施設整備等</u> に取り組むとともに、 <u>関係機関</u> との連携による <u>総合的な治水対策</u> を推進します。	雨水管理総合計画が、全ての浸水被害対策を網羅しているわけではなく、過去の実績を基に策定しているため、将来における気候変動を踏まえてはなりません。ただし、分かりやすい表現に修正しました。
83		地域別方針図	幹線道路明示の変更		<u>柏原北交差点～坂交差点までの間の赤線を青線に修正</u>	
84	文章・グラフ	(1)地域の概況 人口・世帯数の推移	数値等の時点修正は？		<u>修正（令和4年3月末時点）</u> しました。	
85	10	(2)地域の特徴イ(ア)	正式名称は「(丹波市立)氷上回廊水別れフィールドミュージアム」である。	水分け公園に隣接していた水分け資料館が、令和3年に「 <u>水分けフィールドミュージアム</u> 」としてリニューアルオープンしました。	水分け公園に隣接していた水分け資料館が、令和3年に「 <u>氷上回廊水別れフィールドミュージアム</u> 」としてリニューアルオープンしました。	
86	12	(3)地域の課題ア(ウ) a		氷上インターチェンジ周辺から稲継交差点付近においては、特定用途制限地域の <u>規制</u> により良好な市街地形成を <u>図る</u> 必要がありますが・・・	氷上インターチェンジ周辺から稲継交差点付近においては、特定用途制限地域の <u>指定</u> により良好な市街地形成を <u>今後</u> も <u>図っていく</u> 必要がありますが・・・	
87	3	(3)地域の課題ウ(ア) a		横田、稲継、本郷、石生周辺などの <u>内水による浸水被害</u> のおそれのある地区について、 <u>浸水対策を実施すべき区域や施設整備の方針等を明確化し</u> 、計画的に浸水対策を進めていく必要があります。	横田、稲継、本郷、石生周辺などの <u>浸水被害</u> のおそれのある地区について、 <u>関係機関と連携して</u> 計画的に浸水対策を進めていく必要があります。	
87	9	(3)地域の課題エ(ア) a	正式名称は「(丹波市立)氷上回廊水別れフィールドミュージアム」である。	水分け公園や <u>水分けフィールドミュージアム</u> などの施設等、多様な地域資源を一体的につなげた活用方策を検討するとともに情報発信していく必要があります。	水分け公園や <u>氷上回廊水別れフィールドミュージアム</u> などの施設等、多様な地域資源を一体的につなげた活用方策を検討するとともに情報発信していく必要があります。	
88	7	(4)まちづくりの将来像と目標【将来像】		丹波市の広域商業・サービス機能の <u>吸引力</u> を生かし、各地で多様に展開されている地域づくり活動を・・・	丹波市の広域商業・サービス機能の <u>誘引力</u> を生かし、各地で多様に展開されている地域づくり活動を・・・	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
88	下4	(5)まちづくりの方針ア(ア) a		特定用途制限地域の規制等を活用し、無秩序な市街地の拡大を抑制するとともに・・・	特定用途制限地域の指定に基づき、無秩序な市街地の拡大を抑制するとともに・・・	
89	13	(5)まちづくりの方針イ(イ) a		関西大学や地域の空き家活用グループなどと連携しながら、空き家対策や成松の町並みや商業活動の魅力を市内外に幅広く発信する取り組み等を地域と協働で進め、多方面からの交流を促します。	関西大学などと連携しながら、空き家対策や成松の町並みや商業活動の魅力を市内外に幅広く発信する取り組み等を地域と協働で進め、多方面からの交流を促します。	
90	12	(5)まちづくりの方針エ(ア) a		田園・自然ゾーンにおいては、緑条例等を活用して自然豊かな田園風景と調和した住環境の整備を進めます。	田園・自然ゾーンにおいては、緑条例等を適正に運用して自然豊かな田園風景と調和した住環境の整備を進めます。	
90	下4	(5)まちづくりの方針エ(イ) a		沿道に位置する商業施設や工業団地、あるいは周辺の住宅地などの安全を確保するため、計画的な河川改修整備を働きかけ、防災機能の向上を図ります。	沿道に位置する商業施設や工業団地、あるいは周辺の住宅地などの安全を確保するため、計画的な河川改修整備を関係機関に働きかけ、防災機能の向上を図ります。	
90	下2	(5)まちづくりの方針エ(イ) b		内水による浸水被害の対策として、雨水管理総合計画を策定し、気候変動を踏まえた中長期的な方針に基づく施設整備等に取り組むとともに、多様な主体との連携による総合的な治水対策を推進しま	内水による浸水被害の対策として、雨水管理総合計画に基づく施設整備等に取り組むとともに、関係機関との連携による総合的な治水対策を推進します。	
91		地域別方針図	幹線道路明示の変更		柏原北交差点～坂交差点までの間の赤線を青線に修正	
92	4	(1)地域の概況	「加古川」と「加古川(佐治川)」が混在している。何か使い分けがあるのか？	青垣地域は、市の北西部に位置し、西には粟鹿山、南には岩屋山があり、その合間を佐治川や遠阪川が流れ、川沿いに開けたまちです。	青垣地域は、市の北西部に位置し、西には粟鹿山、南には岩屋山があり、その合間を加古川(佐治川)や遠阪川が流れ、川沿いに開けたまちです。	P30の兵庫県丹波土木事務所管内図の表記と合わせました。
92	文章・グラフ	(1)地域の概況 人口・世帯数の推移	数値等の時点修正は？		修正(令和4年3月末時点)しました。	
93	5	(2)地域の特徴ア(イ)	「オオイチョウ」は貴重なのか？	浄丸の滝やバイカモ、オオイチョウ、セツブンソウなどの貴重な自然資源も分布しています。	浄丸の滝やバイカモ、常瀧寺の大イチョウ、セツブンソウなどの貴重な自然資源も分布しています。	貴重です。「兵庫県指定天然記念物」ですし、「兵庫の巨樹・巨木100選」、「丹波市観光100選」にも掲載されています。
93	10	(2)地域の特徴イ(イ)		ブドウ園や棚田オーナー制度などの体験型交流をはじめ、企業やボランティアグループによる森づくりを通じた交流などが行われています。	棚田オーナー制度などの体験型交流をはじめ、企業やボランティアグループによる森づくりを通じた交流などが行われています。	
93	下10	(2)地域の特徴エ(イ)	県立と兵庫県立とが混在している。統一すべきでは？	関西大学の地域再生事業や、連携型中高一貫校である県立氷上西高校との交流事業など、地域づくり活動が積極的に行われています。	兵庫県立氷上西高校と表記	
95	下4	(5)まちづくりの方針ア(ア) a		丹波布伝承館といった歴史・文化体験施設、道の駅あおがきをはじめとした観光・交流施設等を一体的にとらえ、都市住民との多自然交流の取り組みを引き続き進め、地域でまるごと体験・交流ができる「体験型観光」の場としての情報発信に取り組めます。	丹波布伝承館、旧朝倉家住宅といった歴史・文化体験施設、道の駅あおがきをはじめとした観光・交流施設等を一体的にとらえ、都市住民との多自然交流の取り組みを引き続き進め、地域でまるごと体験・交流ができる「体験型観光」の場としての情報発信に取り組めます。	
96	1	(5)まちづくりの方針ア(ア) b	「観光目的の団体客」=「担い手」？	観光目的の団体客のみならず、環境保全や地域での体験・学習に関心の高い市民団体・ボランティアグループ、企業など、自然・農村環境の維持・保全に向けた担い手としての連携をより一層進めます。	観光目的の団体客のみならず、環境保全や地域での体験・学習に関心の高い市民団体・ボランティアグループ、企業などを、自然・農村環境の維持・保全に向けた担い手として、連携をより一層進めます。	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
96	7	(5)まちづくりの方針ア (ア) d	佐治地区での関西大学との連携の記述は？	芦田地区における関西国際大学との連携による地域づくりや、神楽地区での交流活動などにより、地域の特色を生かしたまちづくりの展開を図ります。	修正していません。	佐治地区における関西大学との連携による地域づくりについては、主に地域の暮らしを支える生活拠点づくりであるため、(5)まちづくりの方針イで記述しています。
97	12	(5)まちづくりの方針ウ (ア) d	農業も産業のうちと思うのですが。「農林業や商工業」だと分かるが	農業や産業の分野において、ICTを活用した様々な取り組みを積極的に展開し・・・	農林業や商工業、観光業など各種産業分野において、ICTを活用した様々な取り組みを積極的に展開し・・・	
97	19	(5)まちづくりの方針ウ (イ) b	京阪神を結ぶ高速バスの記述が無いが、必要ないか？		P. 62に新たに項目を追加。	
97	下8	(5)まちづくりの方針ウ (ウ) a	現在国道429号の榎峠バイパスが整備中であるが、現時点でも、この書きぶりで良いのか？	福知山市に至る国道429号の榎峠バイパスについて、安全で円滑な交通を確保するとともに、福知山市をはじめとした地域間との交流・連携及び緊急輸送道路ネットワークを強化し、滞在交流型観光や廃校の利活用による民間企業の誘致など、地域活性化に向けた取り組みを更に促進するため、 <u>早期完成に向けて関係機関に働きかけます。</u>	福知山市に至る国道429号の榎峠バイパスについて、安全で円滑な交通を確保するとともに、福知山市をはじめとした地域間との交流・連携及び緊急輸送道路ネットワークを強化し、滞在交流型観光や廃校の利活用による民間企業の誘致など、地域活性化に向けた取り組みを更に促進するため、 <u>令和8年度末の完成に向け関係機関と連携して取り組んでまいります。</u>	「早期完成」という趣旨に違いはありませんが、完成目標も示されていることから、市も連携して取り組んでいくことの記載とします。
97	下4	(5)まちづくりの方針エ (ア) a		土砂災害や小河川の氾濫の防止に向けて、混交林化による植生転換など長期的な森林の再生や、 <u>河床の土砂の除去</u> など防災機能の向上を図ります。	土砂災害や小河川の氾濫の防止に向けて、混交林化による植生転換など長期的な森林の再生や、 <u>河道の堆積土砂撤去</u> など防災機能の向上を図ります。	
97	下2	(5)まちづくりの方針エ (ア) b		加古川の計画的な改修整備を関係機関に働きかけつつ、 <u>雨水の貯留や浸透及び農地やため池の活用や森林の保全整備などによる総合的な治水機能の強化を図ります。</u>	加古川の計画的な改修整備を関係機関に働きかけ、 <u>農地やため池の活用や森林の保全整備などによる総合的な治水対策を推進します。</u>	
98		地域別方針図	「棚田」「平岩家住宅」「パラグライダー初級」「セツブン草」「蘆田家」等の表記は？		修正していません。	方針図では、それぞれの地域の特徴となる施設（P93のウ、オに記載している代表的な交流施設やお寺神社）やまちづくりの方針を示している図であり、施設の位置関係を示すための図ではありませんので、これ以上の表記はいたしません。
98		地域別方針図	「佐治来楽館」？	<u>「佐治来楽館」</u> を活用した住民や関西大学等の参加による地域の活性化	(質問なので右に回答)	平成21年4月18日に、佐治地域自治協議会のコミュニティ活動の拠点として竣工。
99	7	(1)地域の概況		J R 福知山線黒井駅、北近畿豊岡自動車道、舞鶴若狭自動車道春日インターチェンジがあり、国道175号が地域の西部を走る交通結節点として全国と結ばれた <u>要衝</u> であります。	J R 福知山線黒井駅、北近畿豊岡自動車道、舞鶴若狭自動車道春日インターチェンジがあり、国道175号が地域の西部を走る交通結節点として全国と結ばれた <u>要衝</u> でもあります。	
99	文章・グラフ	(1)地域の概況 人口・世帯数の推移	数値等の時点修正は？		修正（令和4年3月末時点）しました。	
100	7	(2)地域の特徴ア(イ)		歴史資源のみならず、 <u>道の駅</u> 丹波おばあちゃんの里や春日文化ホールなど・・・	歴史資源のみならず、 <u>重点道の駅</u> 丹波おばあちゃんの里や春日文化ホールなど・・・	
100	10	(2)地域の特徴イ(ア)		七日市遺跡や黒井城跡、春日局の生誕地の興禅寺のほか、兵主神社、 <u>舟城神社</u> 、船城神社、三尾山、野村断層などの歴史・自然資源に恵まれており・・・	七日市遺跡や黒井城跡、春日局の生誕地の興禅寺のほか、兵主神社、 <u>春日神社</u> 、船城神社、三尾山、野村断層などの歴史・自然資源に恵まれており・・・	
100	13	(2)地域の特徴イ(イ)	「城下町」と「旧城下町」が混在している。	<u>旧城下町</u> の表記	<u>城下町</u> と表記	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
100	17	(2) 地域の特徴ウ(ア)	今でも特産と言える出荷量はあるのか？	丹波大納言小豆の中でも希少な品種である「黒さや」の栽培地であるほか、 <u>春日ナスやスイートコーン</u> の特産地であり、また、丹波栗やブドウなどの果樹栽培も盛んな地域です。	丹波大納言小豆の中でも希少な品種である「黒さや」の栽培地であるほか、 <u>スイートコーン</u> の特産地であり、また、丹波栗やブドウなどの果樹栽培も盛んな地域です。	R4.4.18 JA春日宮農センター 久下氏 ・春日ナス生産組合は、現在も活動をしている。事務局は、JAである。 ・組合員は、最盛期では100名程度いたが、現在は、12名程度に減少している。 ・作付面積も組合員同様に減少傾向であり、再生協議会の集計表でも以前に比べ大幅に減少している。よって、出荷量もJA調べでは減量となっている。 以上の結果、春日ナスの記載を削除しました。
100	下6	(2) 地域の特徴エ(イ)		令和3年度には物産館の売場面積の拡張や <u>駐車場の増設</u> し、併せて観光情報センターの新設や・・・	令和3年度には物産館の売場面積の拡張や <u>駐車場を増設</u> し、併せて観光情報センターの新設や・・・	
101	14	(3) 地域の課題ア(ウ) a		交流活動を一層拡大するため、市内唯一の温泉である国領温泉や食品ビジネス科がある <u>県立氷上高校</u> など、他の地域にない地域資源や・・・	<u>兵庫県立氷上高校</u> と表記	
101	下7	(3) 地域の課題ウ(ア) a		<u>黒井川の早期改修とともに、上流の市管理河川についても</u> 連携して整備していく必要があります。	<u>黒井川の早期改修を図るため、関係機関と</u> 連携して整備していく必要があります。	
101	下2	(2) 地域の課題エ(ア) b	令和4年度に事業化するのでは？	船城地区の <u>歌道谷にある遊休地</u> において、地域の定住促進及び雇用確保につながる企業誘致を促す必要があります。	船城地区の <u>歌道谷用地</u> において、地域の定住促進及び雇用確保につながる企業誘致を促す必要があります。	今年度の秋を目途に公募する予定ですが、具体的な進出企業が決まっていないため、「船城地区の歌道谷用地」に修正しました。
102	4	(4) まちづくりの将来像と目標【将来像】		<u>道の駅</u> 丹波おばあちゃんの里には都市部から多くの方が訪れます。	<u>重点道の駅</u> 丹波おばあちゃんの里には都市部から多くの方が訪れます。	
102	下2	(5) まちづくりの方針ア(ア) b		<u>歌道谷の遊休地</u> については、地域産業の発展と雇用確保、定住促進につながる企業誘致のための用地として <u>調整を進めます。</u>	<u>船城地区の歌道谷用地</u> については、地域産業の発展と雇用確保、定住促進につながる企業誘致のための用地として <u>活用を図ります。</u>	
103	8	(5) まちづくりの方針ア(ウ) b		黒井地区の市道春日栗柄線については、一級河川黒井川の整備に <u>併せた事業化を推進します。</u>	黒井地区の市道春日栗柄線については、一級河川黒井川の整備に <u>併せて事業化されています。</u>	
103	15 下5	(5) まちづくりの方針イ(ア) a・c		春日部地区の <u>道の駅</u> 丹波おばあちゃんの里・日ヶ奥溪谷等の地域資源を活用する・・・ <u>道の駅</u> 丹波おばあちゃんの里を丹波市産農産物の・・・	春日部地区の <u>重点道の駅</u> 丹波おばあちゃんの里・日ヶ奥溪谷等の地域資源を活用する・・・ <u>重点道の駅</u> 丹波おばあちゃんの里を丹波市産農産物の・・・	
103	下6	(5) まちづくりの方針イ(ア) b	県立と兵庫県立とが混在している。統一すべきでは？	特産品の活用や、各地区で進められている個性ある地域づくり活動に加え、関西国際大学や <u>県立氷上高校</u> などとも積極的に連携し・・・	<u>兵庫県立氷上高校</u> と表記	
104	下8	(5) まちづくりの方針エ(ア) b		<u>道の駅</u> 丹波おばあちゃんの里での流や、企業誘致の取り組みなどを・・・	<u>重点道の駅</u> 丹波おばあちゃんの里での流や、企業誘致の取り組みなどを・・・	
104	下4	(5) まちづくりの方針エ(イ) a		<u>黒井川について、下流側から順次</u> 計画的な改修整備を <u>関係機関に働きかけるとともに、雨水の貯留や浸透の方針を検討し、</u> 農地やため池の保全・活用などと併せて、総合的な <u>治水機能の強化に努めます。</u>	<u>黒井川の計画的な改修整備を関係機関に働きかけ、</u> 農地やため池の保全・活用などと併せて、総合的な <u>治水対策を推進します。</u>	
104	新規	(5) まちづくりの方針エ(イ) b	三宝ダムの記述追加		<u>b 三宝ダムでは、台風等の緊急時に、</u> 利水容量の一部を治水活用するため、 <u>関係機関と連携して事前放流を実施します。</u>	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
105 120	図	地域別方針図	国道175号線（東勅使）の事業促進範囲を修正の必要あり。		図面を修正しました。	
105		地域別方針図	幹線道路明示の変更		柏原北交差点～坂交差点までの間の赤線を青線に修正	
106	文章・グラフ	(1)地域の概況 人口・世帯数の推移	数値等の時点修正は？		修正（令和4年3月末時点）しました。	
107	新規	(2)地域の特徴ア(イ)	地元と大学等が連携して生薬、当帰の葉の6次産業化に取り組まれていると思うが、記述は？		和田地区では、兵庫医科大学や薬草生産団体と連携し、地域交流や薬草の当帰の葉を活用した商品開発などに取り組まれています。	
107	11	(2)地域の特徴ウ(ア)		岩尾城跡・首切り地蔵尊・高座神社に加え、延命寺・慧日寺・常勝寺・石龕寺などの名刹や、旧上久下村営上滝発電所記念館などの歴史・文化資源があります。	岩尾城跡・首切り地蔵尊・高座神社、 <u>狭宮神社</u> に加え、延命寺・慧日寺・常勝寺・石龕寺などの名刹や、旧上久下村営上滝発電所記念館、 <u>旧友井家住宅</u> などの歴史・文化資源があります。	狭宮神社（さみやじんじゃ）
107	14	(2)地域の特徴ウ(イ)		「 <u>応地の蛇ない</u> 」、「 <u>常勝寺の鬼こそ</u> 」など、伝統的な祭りがあり、現在に継承されています。	「 <u>応地の蛇ない</u> 」、「 <u>常勝寺追儺式 鬼こそ</u> 」など、伝統的な祭りがあり、現在に継承されています。	
107	下8	(2)地域の特徴オ(イ)		丹波竜のマスコットキャラクターとして誕生した「 <u>ちーたん</u> 」は・・・	丹波竜のマスコットキャラクターとして誕生した「 <u>丹波竜のちーたん</u> 」は・・・	
107	下5	(2)地域の特徴オ(ウ)		<u>恐竜</u> の発見を契機に、丹波竜化石工房「 <u>ちーたんの館</u> 」や・・・	<u>恐竜化石</u> の発見を契機に、丹波竜化石工房「 <u>ちーたんの館</u> 」や・・・	
107	下2	(2)地域の特徴オ(エ)		<u>兵庫県立大学が、化石発掘現場のフィールドワークなど、地域と連携した教育・研究の場として活用しています。</u>	<u>化石発掘現場周辺の地層観察、発掘体験等野外実習や体験学習による学習プログラムを地域と連携して行い、教育普及の場として活用しています。</u>	
108	17	(3)地域の課題ウ(ア) a		加古川と篠山川の合流点から前川橋付近の区間において、 <u>集中豪雨等による水害に備えるため、河川改修による治水安全度の向上を図る必要があります。</u>	加古川と篠山川の合流点から前川橋付近の区間において、 <u>計画的な河川改修整備を図るため、関係機関と連携して整備していく必要があります。</u>	
108	下4	(3)地域の課題エ(ア) a		「 <u>元気村かみくげ</u> 」などの交流拠点、 <u>檜皮葺に代表される伝統技術が体験できる「山南ふるさと文化財の森センター」、さらに、「薬草薬樹公園・リフレッシュ館丹波の湯」などの多様な地域の文化が体験できる施設を活用し・・・</u>	「 <u>元気村かみくげ</u> 」などの交流拠点、 <u>「薬草薬樹公園・リフレッシュ館丹波の湯」などの多様な地域の文化が体験できる施設を活用し・・・</u>	
109	下3	(5)まちづくりの方針ア(ア) a		「 <u>元気村かみくげ</u> 」などの交流拠点、 <u>檜皮葺に代表される伝統技術が体験できる「山南ふるさと文化財の森センター」、さらに、「薬草薬樹公園・リフレッシュ館丹波の湯」などの・・・</u>	「 <u>元気村かみくげ</u> 」などの交流拠点、 <u>「薬草薬樹公園・リフレッシュ館丹波の湯」などの・・・</u>	
110	1	(5)まちづくりの方針ア(ア) b		<u>丹波竜の発見</u> を市全体の資源として捉え、インターネットや観光パンフレット等により、体験活動等を通じた地域の魅力を市内外に幅広く発信し・・・	<u>丹波竜化石の発見</u> を市全体の資源として捉え、インターネットや観光パンフレット等により、体験活動等を通じた地域の魅力を市内外に幅広く発信し・・・	
110	13	(5)まちづくりの方針イ(ア) c		山南中学校と和田中学校の統合に伴い、 <u>山南中央公園の機能移転を予定していることから、既存の施設等を活用して、地域住民のみならず市内外からの様々な利用者にとって魅力のある、全天候型総合運動・健康公園施設を整備します。</u>	山南中学校と和田中学校の統合に伴い、 <u>旧山南中央公園の運動施設の機能移転を和田中学校と隣接する薬草薬樹公園に計画しています。移転先の既存施設や薬草資源等を有効活用して、「運動・健康・休養・体験・子育て」をテーマとする特色ある総合運動・健康公園を整備します。</u>	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
110	下11	(5)まちづくりの方針ウ(ア)	多可柏原線の奥野々や玉置については、「東西方向」ではなく「南北方向」である。	(ア) <u>東西</u> 方向を結ぶ幹線道路網の整備	(ア) <u>南北</u> 方向を結ぶ幹線道路網の整備	
110	下6	(5)まちづくりの方針ウ(ア)c		東播丹波連絡道路(<u>調整中</u>)の完成を想定した地域のあり方を検討します。	東播丹波連絡道路(<u>調査中</u>)の完成を想定した地域のあり方を検討します。	
111	9	(5)まちづくりの方針エ(イ)a		加古川と篠山川の合流点から前川橋付近の区間について、 <u>河床掘削や築堤等の改修整備を関係機関に働きかけます。</u>	加古川と篠山川の合流点から前川橋付近の区間について、 <u>計画的な河川改修整備を関係機関に働きかけ、総合的な治水対策を推進します。</u>	
111	新規	(5)まちづくりの方針エ(イ)b	J R加古川線の重要性について記載すべきでは		<u>b 今後想定される南海トラフ地震等の発生時における輸送ルート多重化のため、JR加古川線の機能強化について関係機関に働きかけます。</u>	
112		地域別方針図	(主)多可柏原線(谷川バイパス)の標記(2箇所)について、谷川バイパスは整備済み		楯円の標記を青実線に修正のうえ、青実線の旧道を削除	
112	図			「山南ふるさと文化財の森センター」の表示	削除	
113	文章・グラフ	(1)地域の概況人口・世帯数の推移	数値等の時点修正は?		修正(令和4年3月末時点)しました。	
114	2	(2)地域の特徴ア	「有機の里」の先進地という言葉は聞き慣れない。先進地であれば有機農業で良いのでは。	<u>「有機の里」の先進地として、環境創造型農業の推進を図っている。</u>	<u>「有機の里」として歩んできた歴史を踏まえながら環境創造型農業の推進を図っている。</u>	
114	10	(2)地域の特徴イ(ア)		(ア)地域内に <u>4</u> 酒造所があるなど良水が豊富である地域で、豊かな自然に恵まれています。	(ア)地域内に <u>3</u> 酒造所があるなど良水が豊富である地域で、豊かな自然に恵まれています。	西山酒造、山名酒造、鴨庄酒造(中大槻酒造は営業されていない)
114	下7	(2)地域の特徴エ(ア)		三ッ塚廃寺跡や、石像寺、神池寺、白毫寺などの名刹といった歴史・文化資源があるほか、神池寺の二十六夜祭、竹田まつりなどの伝統的な祭りが現在に継承されています。	三ッ塚廃寺跡や、 <u>清蓮寺</u> 、石像寺、神池寺、白毫寺などの名刹といった歴史・文化資源があるほか、神池寺の二十六夜祭、竹田まつりなどの伝統的な祭りが現在に継承されています。	
115	下6	(3)地域の課題イ(エ)a	「(一般)県道絹山市島線」や「(一般)県道沼市島線」との表記は必要ないのか?	市島地域と氷上地域を結ぶ道路整備が課題となっていますが、必要性や整備の効果を検討の上、地域の意向も取りまとめていく必要があります。	修正していません。	現在、具体的に整備の方向性が出ているものでもなく、具体的な路線名の表記は必要ないと判断しています。
115	下1	(3)地域の課題ウ(ア)a		<u>竹田川では、大雨による浸水被害解消のため、井堰の統合などが行われており、今後も早期完了を目指し、整備していく必要があります。</u>	<u>竹田川の早期改修を図るため、関係機関と連携して、整備していく必要があります。</u>	
116	8	(3)地域の課題エ(イ)a		農業の担い手不足により、 <u>耕作放棄地となっている農地が増加</u> しており、担い手を育成する取り組みが必要です。	農業の担い手不足により、 <u>耕作放棄地が増加</u> しており、担い手を育成する取り組みが必要です。	
117	下3	(5)まちづくりの方針ア(ア)a	「農(みよりの学校)」については、現在全市的に行っているため、ここだけでなく全体構想に記載すべきでは?	移住・定住に関する相談窓口である「たんば“移充”テラス TURN WAVE」の <u>取り組みなどを生かし、「農(みよりの学校)の受講生など、有機農業に関心の高い新規就農者等への・・・</u>	移住・定住に関する相談窓口である「たんば“移充”テラス TURN WAVE」や「 <u>農(みよりの学校)などの取り組みを生かし、有機農業に関心の高い新規就農者等への・・・</u>	ここでは、市島のまちづくりのためにどうするか、であり、農の学校をどこで展開するかでは無いので、多少配慮して、文章を修正しました。
119	7	(5)まちづくりの方針ウ(イ)a		市島地域を通過する国道175号については、今後もその <u>機能の維持向上</u> を関係機関に働きかけます。	市島地域を通過する国道175号については、今後もその <u>交通機能の維持・向上</u> を関係機関に働きかけます。	
119	下2	(5)まちづくりの方針エ(ア)a		<u>竹田川流域全体の総合的な治水機能の強化に努めます。</u>	<u>竹田川など計画的な河川改修整備を関係機関に働きかけつつ、関係機関との連携による総合的な治水対策を推進していきます。</u>	
120		地域別方針図	塩津峠の改修の記載がある	国道175号線(<u>塩津峠の改修整備について隣接する福知山市との協議の推進</u>	国道175号線の <u>交通機能の維持・向上</u>	

丹波市都市計画マスタープラン「素案」への意見対応表

頁	行	項目	意見	修正前	修正後	理由
123		①中心拠点の都市機能の充実・強化 ○商業・業務・サービス機能〔施策・事業の例示欄〕		○沿道景観形成に向けた <u>景観条例</u> 、屋外広告物条例等の <u>活用</u>	○沿道景観形成に向けた <u>県の景観形成条例</u> 、屋外広告物条例等の <u>適正な運用</u>	
123		①中心拠点の都市機能の充実・強化 ○中心部の公共交通の利便性向上〔施策・事業の例示欄〕	京阪神を結ぶ高速バスやJRの記述が無いが、必要ないか？		P.62に新たに項目を追加。	
123		①中心拠点の都市機能の充実・強化〔概要欄〕	JR〇〇駅と単なる〇〇駅が混在している。必要に応じて統一すべきでは？	<u>(石生駅周辺市街地)</u> の表記	<u>(JR石生駅周辺市街地)</u> と表記	
124		②区域拠点の生活サービス機能の維持・充実の概要〔概要欄〕		○区域や地域での公共交通の利便性の <u>維持</u>	○区域や地域での公共交通の利便性の <u>維持・向上</u>	
124		③工業拠点の活性化〔施策・事業の例示欄〕		企業誘致や産業振興の推進 ○新たな <u>工業団地の検討・整備</u>	企業誘致や産業振興の推進 ○新たな <u>立地用地の検討</u>	
124		④広域・地域幹線道路の整備促進 ○広域交通基盤の強化〔施策・事業の例示欄〕	スマートインターチェンジの設置について、協議をしていくのか？ 京阪神を結ぶ高速バスに関する記述が無いが、必要ないか？	広域交通基盤の強化 ○舞鶴若狭自動車道のスマートインターチェンジ設置に向けた <u>協議</u> 地域交通基盤の強化	広域交通基盤の強化 ○舞鶴若狭自動車道のスマートインターチェンジ設置に向けた <u>検討</u> ○ <u>高速バスの利便性向上の推進</u>	
124		④広域・地域幹線道路の整備促進 ○地域交通基盤の強化〔施策・事業の例示欄〕	まだ、丹波市道路整備計画の見直しがあるのか？	地域交通基盤の強化 丹波市道路整備計画の <u>見直し並びに</u> 実施予定路線の早期着手及び完了	地域交通基盤の強化 丹波市道路整備計画 <u>における</u> 実施予定路線の早期着手及び完了	
124		⑥丹波らしい景観の保全・形成〔重点的に取り組む事項欄〕		⑥ <u>丹波らしい景観</u> の保全・形成	⑥ <u>丹波市らしい景観</u> の保全・形成	
124		⑥丹波らしい景観の保全・形成〔ねらい欄〕		<u>丹波らしい景観</u> を守り継承することで、ふるさと意識や・・・	<u>丹波市らしい景観</u> を守り継承することで、ふるさと意識や・・・	
124		⑥丹波市らしい景観の保全・形成〔施策・事業の例示欄〕		○景観保全に向けた <u>景観条例</u> 、屋外広告物条例等の <u>活用</u>	○景観保全に向けた <u>県の景観形成条例</u> 、屋外広告物条例等の <u>適正な運用</u>	